

2023年度 つむぎ海老名ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	2.8	支援室など各部屋の整理整頓と待合スペースの設備環境を見直し、より快適にお待ちいただけるスペースを整えてまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.8	休憩は休憩時間の確保だけでなく、心身共に業務から離れスタッフが休める時間となるよう配慮してまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	2.7	この度頂いた利用者様のご意見を元に今後のサービスの改善に繋げてまいります。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.0	業務の調整を行い、定期的にスキル向上の為の研修会を実施してまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		法人全体の併設園においてスタッフ達が働きやすくなるよう、共通に理解していけるマニュアルの作成について検討してまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	2.8	様々なスタッフが保護者様と情報共有できる面談の機会を設け、専門性を発揮できるよう改善してまいります。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	2.5	保育内での生活支援のみならず、お子さまの個別の様子にあった支援内容を実施してまいります。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2.8	活動プログラムの固定化にならぬよう、スタッフ間の活動の振り返りから次回の活動を検討し改善してまいります。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	2.7	朝礼を実施、その日のお子さまの情報共有など支援についての確認をおこなってまいります。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	2.5	支援後は電子媒体などを活用しながらスタッフ間の振り返りを充実させてまいります。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	3.0	記録の確認の時間を取り、記録の検証・改善の場を持つことで正しく記録を納めていけるよう努めてまいります。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができているか。	2.8	定期的なモニタリングに加え、必要に応じた実施を取り入れ適切な支援計画の製作に努めてまいります。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	2.5	ガイドラインの読み合わせを行いながら、お子さまが複数の活動を経験し、選択できる機会を取り入れてまいります。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		スタッフからの意見を参考に今後の支援について改めて検討する場を持ち、改善に努めてまいります。
保護者様との連携や関係機関について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2.7	今後、支援の内容をご報告できるようお手紙等を作成してまいります。
	Q17	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	2.2	保護者様のご意向を確認しながら必要に応じ、所属園への訪問等を検討してまいります。
	Q18	児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	2.7	保護者様のご意向を確認しながら必要に応じ、併用事業所との連絡をおこなってまいります。
	Q19	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.0	本年度からの開所の為、未実施ではありますが、今後、必要に応じて提供してまいります。
	Q20	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.8	現在、海老名市でも研修を勧めているため、つむぎ海老名ルームも積極的に参加し、研鑽の機会を確保してまいります。
	Q21	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.8	今年度、10月の開催に参加しております。今後も引き続き、参加してまいります。
	Q22	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.3	引き続き、障害の有無に関わらず、お子さま同士が関わる機会を設けてまいります。
	Q23	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.5	地域に開かれた行事どうもあるため、改めて地域住民のかたに周知できるよう発信してまいります。
	Q24	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	2.5	保護者様のニーズに合わせて、面談や相談会の実施を検討し、待合スペースに参考資料等を設置できるよう改善してまいります。
	Q25	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		保護者様には引き続き、日々の関わりなど情報をお伝えしてまいります。また、関係機関へは訪問の計画を立ててまいります。

2023年度 つむぎ海老名ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.0	契約の説明内容に関してはスタッフ間での相違が無いよう、読み合わせなど確認をする機会を設けてまいります。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.3	事業所内相談支援などの機会を周知し、保護者様に適切な相談の機会を準備してまいります。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	1.7	保育参加の様に、お子さまの様子をご覧いただき、保護者様同士がお話していただける機会を検討してまいります。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	2.8	保護者様からのご意見は迅速に対応できるよう共有を行い、適切な対応をスタッフ間で検討してまいります。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	3.0	引き続き、月に1回のブログの発信を中心に活動の内容をお伝えしてまいります。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	3.3	引き続き、お子さまや保護者様には分かりやすい言葉遣いを心がけてまいります。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.0	法人の個人情報の取り扱いについてマニュアルの読み合わせを行い、お預かりしている個人情報を大切に保管させていただきます。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	2.7	朝礼を実施、その日のお子さまの情報共有など支援についての確認をおこなってまいります。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		保護者様同士の交流の場や待合スペースの改善を検討してまいります。
	非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.2
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.0	今後も園と合同の避難訓練を実施し、万一の事態に適切な避難誘導が出来るよう振り返りをおこなってまいります。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.5	虐待防止委員会の開催、虐待防止研修を毎年、おこなってまいります。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	3.2	園と一緒に共有の場を持っておりませんが、今後、つむぎの活動内容に際する事例に関しては改めて振り返りの場を設けてまいります。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		つむぎの中で非常時の対応に関する留意点について検討する場を設けてまいります。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	1.8	生活支援だけではなく、個別にあった適切な支援を検討し、実施してまいります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	3.0	全てのお子さまの成長に繋げていけるよう支援形態や人員配置に対する検討をおこなってまいります。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		スタッフが充実した気持ちでお子さまの支援を実施していけるよう管理者は施設運営を振り返り、改善に努めてまいります。

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 6

つむぎ海老名ルーム
施設長 庄司 宜史